

被災地支援で3市町に延べ107人の職員を派遣

熊本県益城町に

テント村を開設

4月に発生した最大震度7の熊本地震。市は被災地域に職員らを派遣し、迅速に支援活動を行いました。刻々と変化する被災地のニーズ把握や、「南海トラフ災害対応プラットフォーム」を活用した他の自治体や団体との合同支援など、今回の派遣で得た経験を今後の災害対策にも生かしていきます。

このほか、10月の鳥取県中部の地震の際には鳥取県倉吉市へ、12月には大規模火災が発生した新潟県糸魚川市へ、支援のため職員を派遣しました。

総社市
×
野口健
テント
プロジェクト



車中泊を余儀なくされた被災者を救うため、総社市と市の環境観光大使の野口健さんが主体となって益城町にテント村を開設。最も多い時で156世帯571人が生活しました。活動には募集に応じた10人の市民ボランティアも参加。多くの義援金も寄せられ、支援の輪に支えられた活動となりました。



平成28年に職員を派遣した自治体

大規模災害被災地支援に関する条例

国内で大規模な災害が起きた場合、要請を受けなくても支援することができるほか、市職員を被災地へ派遣することなどを定めています。



そうじゃ
消防署カレー
プレミアム
総社市消防伝統の味。
牛すじの旨みが溶け
込んだ大人気商品
■販売価格 500円



そうじゃセロリの
ミネストローネ
山手地区で育ったセ
ロリをたっぷり使っ
たミネストローネ
■販売価格 400円

そうじゃ 赤米がゆ

総社産白米と備中国分寺前のほ場でとれた赤米のおかゆ
■販売価格 200円



そうじゃ地食ベオンラインショップでも購入できます

特産商品シリーズ

むかしなつかしの **総社** ライスカレー

小学校

ライスカレー

■販売価格 300円



そうじゃ小学校ライスカレーは、市内15小学校の味を再現し、順次発売します。現在、総社小学校版と常盤小学校版を販売中。母校の味をお楽しみに！

■問い合わせ
農林課地食ベ係 (☎0866-92-8273)
そうじゃ地食ベオンラインショップ
<http://chitabe.shop-pro.jp/>



QRコード

